

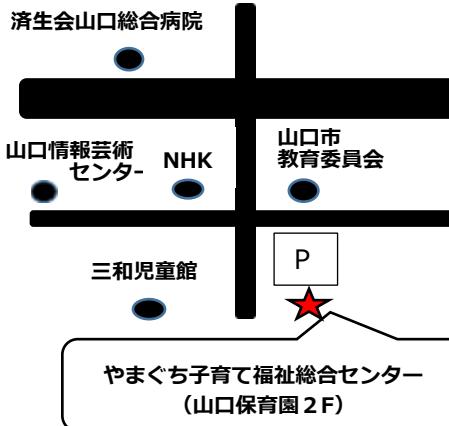
やまぐち子育て福祉総合センター (やまこそ)



所在地

〒753-0051
山口市旭通り一丁目6番19号
山口市立山口保育園2階

済生会山口総合病院



やまぐち子育て福祉総合センター
(山口保育園2F)

開所時間

- 月～金 8:30～17:15
- 電話窓口相談は 8:30～16:30
- オンライン相談は第2・4木曜日
9:00～16:30
- ☆電話で相談日の予約をお願いします
(オンライン相談は2週間前まで)

連絡先

おやこ CALL

TEL: 083-922-0855

FAX: 083-922-0865

e-mail:kosodate-c@city.yamaguchi.lg.jp

子育て家庭が笑顔で安心して地域で過ごせることを目指して、1年間皆様のご協力のもと、講演会や講座等、様々な事業を実施することができました。

来年度も、さらなる事業の充実に努めて参りますので引き続き御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

保育士資格応援講座

今年度は、保育士資格応援講座<2022.10月資格試験コース><2023.4月試験コース>を開催しました。講座延べ39名(2月末現在)の参加があり、連続して講座に参加される方もいらっしゃいました。講座に参加された方で、実際に保育士試験を受験された方や、令和5年度の保育士試験に挑戦しようと勉強されている方もおられます。

今までこの講座を受講され保育士試験に合格された方が、たくさん保育士として働かれています。この講座は、基礎編の講師に宇部フロンティア大学短期大学部教授 伊藤一統先生、保育士トーク編等の講師に保育士試験を受験され合格された方をお迎えして、お話を聞いていただいています。試験に関しての不安の解消や参加者の皆さんとのモチベーションアップにつながっており、一緒に資格試験に向けて頑張る仲間づくりにもなっています。

潜在保育士応援講座

今年度、潜在保育士応援講座を3回開催し11名の潜在保育士の方が参加され、保育現場の状況や、保育士の魅力・仕事内容、様々な働き方の情報提供をさせていただきました。自分に合った働き方を見つけて、実際に就職に結びついた方もいらっしゃいます。また、お話だけ聞かれ子どもが大きくなったら保育現場で働きたいと、考えていらっしゃる方もおられました。また、講座以外にセンターでは、潜在保育士の方の個別の相談にも応じています。

山口市では、現在も保育園で働く保育士が不足しています。潜在保育士の方が、保育園で資格を活かして働いていただけるよう、今後とも講座や個別相談をしていきたいと思います。

令和4年度教育・保育・子育て支援専門研修

3月4日(土)に、「これから保育者に求められる課題～子どもの育ちという視点から保育を見直そう～」と題して、東京大学名誉教授・白梅学園大学名誉学長の汐見稔幸先生に、オンラインでご講演をしていただきました。

- ・保育者は、向上心をもって、学び続けることが大切。
- ・保育は暮らしである。暮らしは子どもと共にくる。
- ・保育者は子どもがやっていることを丁寧に見ていかなければならない。子どもが主体性・興味・関心をもって遊び続ける姿を受け止め、保育者は専門性をもって子どもが何を求めているか察して環境を整えていくことが大切。
- ・子どもには環境として本物を体験させることが大切。遊びとなる環境を整える。など教えていただきました。

VOL. 29

2023.3発行

発達相談会（障がい福祉課主催）

障がい福祉課の主催で、発達相談会が開催されています。

発達相談会には、児童発達専門スタッフ（大学教授等）や保健師がスタッフとして参加しています。当センター職員も保育士として参加し、他のスタッフと共に子どもや保護者支援を行っています。

発達相談会では、子育ての不安や悩みを聞いたり、子どもとのかかわり方のヒントを伝えたりしながら相談対応に応じています。

子育て家庭向けの情報の提供

センターでは、市内の子育て家庭に向けた情報を提供します。センターは、山口市立山口保育園の2階にあります。階段を上がったところに地域子育て支援拠点施設の毎月のお便り、幼稚園等の未就園の会、園庭開放の情報等も掲示しています。

また、保健センターや子育て支援団体・サークル等の情報チラシやリーフレット等も置いてあります。ご自由に見て、持って帰っていただくことが出来ます。

緊急一時保育と一時保育の情報提供

センターでは保護者が、出産・育児ストレス・傷病・入院・裁判員等により緊急・一時的に保育が必要になったとき利用できます。また、市内の一時保育を行っている7園の空き状況も集約しております。お困りの方のお力になれるよう努めておりますが、申し込みや予約等により、ご利用が難しいことがあります。

VOL. 29

2023.3発行

やまぐち子育て福祉総合センター（山口市 保育幼稚園課）は、今年で開設して9年目になります。

市内の教育・保育・子育て関係者を一元的につないでいき、山口市版利用者支援事業を実施しています。子育て家庭が笑顔で安心して地域で過ごすことを「理念」として、利用者支援、人材育成、地域連携の事業をしています。

やまぐちの「やま」、子育ての「こ」、福祉総合センターの「そ」で、「やまこそ」と呼んでいます。

センターの取り組みを広くお知らせするためのブログです。

ブログで、講座の申し込みの電子申請が出来ます。ブログ更新日は、火・金曜日です。ぜひ、ご覧ください。

<https://blog.capan.info/kosodate-yamaguchi/>

＜ブログQRコード＞



「やまこそ」とも

リンクしています。

また、講座開催等のお知らせは、山口市子育て応援サイトでも随時掲載します。

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/site/kodomo/>

＜子育て応援サイトQRコード＞



はじめての園生活応援講座 幼稚園 保育園編

今年度、「はじめての園生活応援講座 幼稚園編」を2回開催し、17名の参加がありました。「はじめての園生活応援講座 保育園編」は、3回開催し、28名の参加がありました。幼稚園・保育園の主任の先生から直接お話を聞くことが出来たので、参加者の幼稚園・保育園選びの参考になったり、不安や悩みの解消につながったりしたようでした。

センターでは、個別の相談対応をしています。センターに来られる方は、幼稚園・保育園等の入園についての相談がとても多いです。また、幼稚園・保育園等の情報収集に努めています。幼稚園のパンフレットや入園願書、未就学園児の情報、「山口市子育て支援情報ハンドブック」や「保育施設入園のご案内」等置いています。相談に来られた方に、「個別のニーズ」にあった情報提供・相談対応に努めて参りました。引き続き、保育園・幼稚園の入園について、分からぬことや不安がありましたら、お気軽にご相談ください。

0～2歳のおはなし会

3月6日（月）に、ぐるるんぱの岡田先生をお迎えして、おはなし会を開催しました。岡田先生に手袋シアターやパネルシアターなどいろいろな方法でお話をいただき、親子でお話の世界を楽しんでいました。また、お手玉を使った簡単な遊びも紹介して下さいました。

子ども達は、絵本が大好きです。0～2歳のこの時期に、お母さんのあたたかい声で読み聞かせをしてもらうことは、子どもにとって心の安定につながる大切な時間となります。また、絵本にたくさん触れることで、豊かな言葉とイメージが育ち、自分のまわりの世界への認識を広げていきます。物語や図鑑等、子どもさんとお気に入りの一冊が出来ると思われます。来年度も、「0～2歳のおはなし会」を企画出来たらと思います。

幼児発達支援学級（アップル・オレンジクラブ）

各クラブ年9回、幼児発達支援学級が開催されています。幼児発達支援学級は、臨床心理士、保健師、療育施設の職員、保育士等がスタッフとして参加し、発達の気になる子どもと、その保護者を支援しています。センター職員も、保育士として参加しています。

保育士は、学級を進める中で、気になる子どもの捉え方や関わり方を学ぶ等、スキルアップ向上に努めています。

発達相談

センターでは、発達についての相談員が在籍しています。今年度、2月末現在、専門の相談員が延べ31回、幼稚園・保育園等に訪問し、子どもとの関わり方等を園職員と一緒に研修しました。また、13回、お子様の発達のことで困ったり悩んだりしているご家庭の相談対応もいたしました。

発達に関して困りごと等がありましたら、センターまでご連絡ください。



赤ちゃんふれあい講座

今年度は、「赤ちゃんふれあい講座」を増やし16回（2月末現在）開催し、44組の親子が参加されました。

ふれあい遊びを親子と一緒に楽しみました。「いろいろな手遊びがあって、子どもも私もとても楽しく過ごすことができました。」「同じ月齢のママと話ができる気分転換になりました。」「子どもの接し方や育児の考え方など、いろいろなお話を聞くことができてよかったです。」等の感想をいただきました。



0歳のお子さんを育児しているお母さんにとって、他のお子さんの様子が伺えたり、お母さん同士がおしゃべりしながら、悩みを共有できたりする場は、育児への不安が解消できる場になり、同じ月齢のお子さんをもう、お母さん方の仲間づくりの場にもなったのではないかと思います。

育児相談訪問

今年度、阿東、平川、小郡、山口、大内、宮野、嘉川、阿知須、秋穂、吉敷、仁保、徳地、大歳地区の育児相談に訪問しました。そして、143名（2月末現在）の方とお話をさせていただきました。お話を伺う中で、第2子より上の子の対応に困っているという子育ての悩みや幼稚園・保育園・認定こども園等の違い、園の選び方、入園手続きの方法についての相談が多くかったです。

育児相談をきっかけに、センターへ個別相談に来られたり講座に参加されたりする方がいらっしゃいました。来年度も育児相談に出かけ、お話を聞いて、少しでもお力になれればと思っております。